

経営改善計画期間中の具体的改善策と実施時期等

項目	課題	実施期間	具体的な改善策
営業体制の強化	新型コロナウイルス感染症の影響による生産活動の伸び悩み	令和3年4月～令和4年3月	新型コロナウイルス感染症の影響を注視し、収束後には営業活動にも積極的に取り組む。
商品開発	IT業界のニーズ進化への対応	令和3年4月～令和4年3月	より質の高い生産活動を提供するために利用者さんの同意に基づいたスキルアップに注力。
販路拡大	withコロナ（コロナ社会における新たな集客スタイルの実践）	令和3年4月～令和4年3月	利用者さんへ過度な負担がかかることのないよう、生産活動において質と量の効率化を図る。

（注）経営改善を行う項目（例：営業体制の強化、経費削減、販路拡大等）を記載するとともに、課題を記載し、その課題に対応するための実施期間と具体的な改善策をそれぞれ記載する。適宜欄は追加する。

（計画期間中の見込額）

令和3年		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
収益	就労支援事業収益													
	就労支援事業活動収益計	1,009,000	1,281,500	1,136,900	1,119,000	1,600,000	1,600,000	1,600,000	1,600,000	1,600,000	1,600,000	1,600,000	1,700,000	17,446,400
費用	就労支援事業販売原価													
	期首製品（商品）棚卸高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	当期就労支援事業製造原価	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	当期就労支援事業仕入高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	期末製品（商品）棚卸高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	就労支援事業販管費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	就労支援事業活動費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	就労支援事業活動増減差額	1,009,000	1,281,500	1,136,900	1,119,000	1,600,000	1,600,000	1,600,000	1,600,000	1,600,000	1,600,000	1,600,000	1,700,000	17,446,400
	支払い賃金総額	1,479,539	1,292,590	1,447,894	1,261,803	1,250,947	1,478,243	1,581,814	1,450,000	1,550,000	1,510,000	1,500,000	1,550,000	17,352,830

（前年度実績）

令和2年		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
収益	就労支援事業収益													
	就労支援事業活動収益計	583,000	583,000	330,000	330,000	341,000	352,000	363,000	341,000	346,500	346,500	439,560	1,028,500	5,384,060
費用	就労支援事業販売原価													
	期首製品（商品）棚卸高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	当期就労支援事業製造原価	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	当期就労支援事業仕入高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	期末製品（商品）棚卸高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	就労支援事業販管費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	就労支援事業活動費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	就労支援事業活動増減差額	583,000	583,000	330,000	330,000	341,000	352,000	363,000	341,000	346,500	346,500	439,560	1,028,500	5,384,060
	支払い賃金総額	1,365,327	1,362,440	1,656,010	1,535,135	1,580,026	1,677,347	1,878,248	1,590,488	1,580,602	1,445,880	1,445,211	1,749,115	18,865,829